



福島県労連

2025年12月15日 Vol. 304(12月号)

福島県が「賃上げ支援金」を始めます!

福島県「中小企業賃上げ緊急一時支援事業」について

<対象事業者>

令和7年9月5日（福島地方最低賃金審議会における答申日）時点において、時給1,018円以下で雇用している労働者の賃金を、令和8年1月1日までに1,033円以上へ引き上げを行った、県内の中小企業・小規模事業者等。

<補助額>

労働者（雇用保険被保険者のみ）1人あたり3万円。予算規模は10億5600万円、3万2千人分を見込む。企業ごとの上限なし。

<受付時期>

令和8年2月～5月



福島県・小貫薰商工労働部長(右端)への要請
(12月2日)



飯館村・杉岡誠村長(左)への要請(11月21日)

発行／福島県労働組合総連合

〒960-8061 福島市五月町2-5 一番丁ビル

TEL:024(522)3097 FAX:024(522)3102

Email:fksoren@soleil.ocn.ne.jp

URL:<https://fksoren.org/>

福島県最低賃金は、来年1月1日に、現在の955円から78円引き上げられ、10600円になります。

これをふまえ、福島県は1

2月定例県議会（12月9日開会）に「中小企業賃上げ緊急一時支援事業」（10億5600万円）を計上した「令和7年度一般会計補正予算案」を提出しました。

この事業は、福島地方最低賃金審議会が答申した9月5日時点で、時給1018円以下で雇用している労働者の賃金を、来年1月1日までに1033円以上に引き上げた県内の中小企業・小規模事業者

福島県労連と各地方労連、自治労連県本部は、県内すべての市町村を訪問し、懇談をすすめる「労働模事業者への直接支援について」を実現するもので、私者・住民のいのちとくら返し要望してきたもので、私たちの運動の成果です。

くりかえし要望し、実現

賃上げした中小企業・小規模事業者への直接支援について、模事業者への直接支援についでは、福島県労連として繰り返し、懇談をすすめる「労働賃金引き上げ、賃上げ支

12月2日に実施した県商工労働部長要請の際には、対象の拡大や1年で終わることなく、継続することなどを求めました。中小企業を支援し、「全国一律・1500円以上」の最低賃金」を実現させました。

今年は、福島県医労連や年金者組合福島県本部の協力もいただきながら、10月29日から11月21日にかけて、川内村を除く5市町村を訪問し懇談しま

「人口減少・少子化」「人手不足」打開へ 58市町村と懇談

福島県労連と各地方労連、自治労連県本部は、県内すべての市町村を訪問し、懇談をすすめる「労働賃金引き上げ、賃上げ支

不足」の打開にむけ、最低賃金引き上げ、賃上げ支援、ケア労働者と会計年度任用職員の待遇改善、教育費の保護者負担軽減、加齢性難聴者への補聴器購入補助などを要望し、実態を伝えてきました。

多くの自治体で首長や副首長等に対応していただき、共感をもって受け止めさせていただきました。

福島県春闘共闘委員会 2026年総会

みんなの声と力を一つに春闘勝利へ！



みんなの声と力を一つに春闘勝利へ！

（代表・野木茂雄県労連議長）は、11月20日（木）夜、完全オンラインで「2026年総会」を開催し56人が参加しました。

（写真）講師の黒澤幸一国民春闘委員会事務局長

（案）が提案され、役員体制とあわせ、全体の拍手で承認しました。

総会では、黒澤幸一国民春闘委員会事務局長（全労連事務局長）が「26国民春闘をつくる一みんなで一緒に賃上げ交渉しよう」と題して講演。まず、25春闘の特徴として、①昨年の歴史的水準を維持したが物価高に追いつかず実質賃金は改善しなかった②非正規労働者は最低賃金引き上げ分すら上回つてない③医療・介護のケア労働者の賃上げは5000円7000円にとどまつた④初任給は上がる一方で中高年層の賃上げ抑制や非正規化が進み、総人件費を増やさない企業戦略が徹底⑤大手労組の低要求・早期妥結が賃上げ相場を押し下げる報告しました。

総会では、26春闘での5つの重点要求や共同のとりくみを柱とする「2026年春闘方針（案）」が提案され、役員体制とあわせ、全体の拍手で承認しました。

福島県春闘共闘委員会（代表・野木茂雄県労連議長）は、11月20日（木）夜、完全オンラインで「2026年総会」を開催し56人が参加しました。

総会では、黒澤幸一国民春闘委員会事務局長（全労連事務局長）が「26国民春闘をつくる一みんなで一緒に賃上げ交渉しよう」と題して講演。まず、25春闘の特徴として、①昨年の歴史的水準を維持したが物価高に追いつかず実質賃金は改善しなかった②非正規労働者は最低賃金引き上げ分すら上回つてない③医療・介護のケア労働者の賃上げは5000円7000円にとどまつた④初任給は上がる一方で中高年層の賃上げ抑制や非正規化が進み、総人件費を増やさない企業戦略が徹底⑤大手労組の低要求・早期妥結が賃上げ相場を押し下げる報告しました。

総会では、26春闘での5つの重点要求や共同のとりくみを柱とする「2026年春闘方針（案）」が提案され、役員体制とあわせ、全体の拍手で承認しました。

自治体キャラバンのよひす（1面からひがせ）



会津坂下町・古川庄平町長（右から3人目）への要請（11月12日）



金山町・押部源二郎町長（左から2人目）への要請（10月29日）



川俣町・藤原一二町長（左端）への要請（10月30日）



北塩原村・遠藤和夫村長（左）への要請（11月13日）



会津美里町・杉山純一町長（左から2人目）への要請（11月12日）



衆議院議員定数削減法案の廃案を求める宣伝行動の様子
(12月9日、福島駅前)

12月5日、自民党と維新の会は「衆議院議員定数削減法案」を共同で国会に提出しました。この法案は現在の衆議院議員定数46議席を、小選挙区25、比例代表20、合計45議席削減するものです。しかも、今後1年間の議論で結論が出ない場合は、自動的に45議席を削減できると結論を国会に押し付けるとこの法案は、与党だけの

いう内容です。

福島県公務労組連絡会は、1月17日に総会を開催し、確実に定闘争の情報交換と国の制度学習を行いました。

また、討論では未だに明確にない駐車場手当の取扱いについて、人事院や政府が考えている公務員制度について学びました。

利委員会の笹ヶ瀬委員長から

「強まる能力実証主義」と題しました。



多様な声を切り捨てる衆議院議員定数削減法案は廃案に!

いう議会制民主主義を破壊するものです。少数政黨の議席が奪われ、多様な声が届かなくなります。必ず廃案に追い込みましょう。

県公務労組連絡会が第29回総会を開催



福島県議会の矢吹貢一議長(右から7人目)へ署名を提出する実行委員会の皆さん

ゆきとどいた教育を求め
る全国署名福島県実行委員会(すすめる会、県立高教組、私教連、県労連など)構成)は、12月9日、矢吹貢一県議会議長に、12、508人分の署名を添えて、教育予算の増額や私学に対する運営費補助などを求める6つの請願書を提出しました。

矢吹議長は「1万人をこす署名はたいへん重い。しっかりと審議したい」と述べました。



岩瀬須賀川地方労連 第35回定期大会

10月24日(金)須賀川市民交流センターにて開催。各単組から賃上げの団体交渉の取組みやストライキの報告があり、「スペイ防止法」制定や安保3文書の前倒しなど、危険な高市政権に負けない取組みの意見も出されました。

福島県公務労組連絡会 第35回定期大会

11月29日、福島市ウイズもとまちで開催。各職場の切実さや、職場に労働組合があることの重要性、組織拡大の必要性など、全代議員からの発言を受けました。富田克英議長、遠藤友行事務局長を再任しました。

ゆきとどいた教育求め、1万2508人分の署名を提出

★各単産・地方労連の定期大会



まちがいは「7つ」桂



応募のしかた

正解者5名に

図書カード当たります！

応募はハガキ（メールも可）に、
①クイズの答え、②氏名（ふりがな
も）、③住所、④所属労組名、⑤ひ
とことを必ず（必要な方はペ
ンネームも）書き添えてご応募ください。
締め切りは1月15日です。抽選で
5名の方に図書カードをプレゼント
します。

302号（10月号）の クイズの答えと当選者

答えは①右側の鳥の尾羽②リュックサック③左側男性の帽子のトップクラウン④左側男性のスカーフ⑤右側男性のシャツの胸元⑥右側男性のベストのポケット⑦右端の木の枝でした。応募者は8名で全員が正解。次の方に図書カードを送ります。

◇ケンミキさん こだま交通労組
◇かめさん 福厚労鹿島分会
◇ホエイさん 福島県医労連
◇しろくまさん 会津地方労連
◇だちんさん みやぎ生協労組

自動車共済

割安な共済掛金、補償は充実！
等級別割引・割増の継承ができる！

全労連共済 お申し込み・お問い合わせは各共済会へ

対話と学びあいで仲間をふやそう！ 「ミニミニレバカレ福島」やります！

「心理的安全性」「どんなことに気をつけ、何を意識して話すか」「活発な会議をすすめるための一工夫」など、職場と地域での「対話と学びあい」がさらに進むように具体的な方策を実践的に学びます。

とき

2月14日(土)午後1時30分

ところ

二本松市労働者研修センター



2026春闘ーすべての労働者の大幅賃上げを！

全国いっせい新春宣伝行動

1月6日(火)を中心に、1月10日ごろまで各地方労連ごとに実施します。お問い合わせください。

賃金上げろ！ローカルリビングアクション

1月31日(土)に各地方労連ごとに実施します。アピールフォトコンテストを計画中です。ぜひ単組でまとまってご参加ください。

福島県労連第83回評議員会

日時

1月10日(土)午後1時30分

会場

二本松市・安達公民館

春闘方針を決定します。

聞いて
聞いて
私の
思い
みんなの
願い

☆物価高の折、食費節約のため
め値引きシール大好きハンタ
ーになりました。

☆近所にまで熊が出没し、小
学校まで車での送迎が必要な
事態になりびっくり！

（みやぎ生協労組

カビゴンママさん）

☆長い冬がやってきますね。大
雪予報、注意しましょう
ね。

（福島県医労連

ホエイさん）

（会津地方労連

しろくまさん）

☆例年より早くインフルエンザ
が流行っています。皆さん、
感染症に気を付けて、良い
年を迎えましょう。

（県立校教組

ふみんさん）

☆山登りが趣味だけど熊が怖
い。山で鈴をジャラジャラ鳴
らしているのは私です。

（県労連事務局閉鎖のお知らせ
5年12月27日（土）～20
26年1月4日（日）まで事務
局を閉鎖いたします。